

仕様書

対象形式：KDA3

お客様記入		弊社記入		弊社 検印	弊社 検印
形 式		JOB No.			
貴 社 名		機 番			
お 名 前		営業担当			
注 番					

各設定項目に対して標準設定値から変更がある場合、設定可能範囲でご指定下さい。
標準設定値とは、一切のご指定がない時の値です。

■設定項目（プログラミングユニットにて設定変更可能）

ITEM	項目	設定可能範囲	標準設定値	出荷時設定値 (設定値をご記入下さい)
04	電源 ON ディレイ時間	0～99 (秒)	5 (秒)	
14	0%スケール値設定			
	BCD	-9999～9999	-9999	
	純2進数	-7FFF～7FFF	(-7FFF)	
	オフセット2進数/グレイ2進数	0000～FFFF	(0000)	
	2の補数	8000～7FFF	(8000)	
15	100%スケール値設定			
	BCD	-9999～9999	9999	
	純2進数	-7FFF～7FFF	(7FFF)	
	オフセット2進数/グレイ2進数	0000～FFFF	(FFFF)	
	2の補数	8000～7FFF	(7FFF)	
17	入力コード	0～4	0: BCD (10進数)	
	0: BCD (10進数)			
	1: 純2進数			
	2: オフセット2進数			
	3: 2の補数			
18	有効ビット数	0～4	0: 16ビット	
	0: 16ビット			
	1: 14ビット			
	2: 12ビット			
	3: 10ビット			
19	POL 入力	0, 1	1: 有効 (使用する)	
	0: 無効 (使用しない) 1: 有効 (使用する)			
20	データ出力論理*1	0, 1	1: 負論理	
	0: 正論理 1: 負論理			
21	LOAD 入力	0～2	0: LOW またはショート*2にて LOAD	
	0: LOW またはショート*2にて LOAD			
	1: HIGH またはオープン*3にて LOAD 2: LOAD 入力無効 (使用しない)			
22	POL 入力	0, 1	1: LOW またはショート*2にて負極性	
	0: HIGH またはオープン*3にて負極性 1: LOW またはショート*2にて負極性			

*1、オープンコレクタ時の論理

論理	ITEM 20	0: 正論理		1: 負論理	
	DATA	0	1	0	1
入力仕様					
TTL レベル、オープンコレクタシンクタイプ (TTL レベル入力時)		ショート (LOW)	オープン (HIGH)	オープン (HIGH)	ショート (LOW)
24 V DC、オープンコレクタソースタイプ		オープン	ショート	ショート	オープン

*2、入力 24 V DC の場合オープン

*3、入力 24 V DC の場合ショート

ITEM	項目	設定可能範囲	標準設定値	出荷時設定値 (設定値をご記入下さい)
23	パリティチェック選択 0：無効 1：各桁パリティ有効 2：全桁パリティ有効	0～2	0：無効	
24	パリティチェック奇数偶数選択 0：奇数 1：偶数	0、1	0：奇数	
25	一次遅れ機能 0→90%の時間を設定 応答時間コード1のときは0.5以上で表示の設定時間になります。	0.0～60.0 (秒)	0.0 (秒)	
26	0%出力電圧／電流設定 (0%時の出力電圧／電流を設定) (ITEM 27 より小さい値を設定)	V1：-1.00～1.00 V2：-10.0～10.0 Z1：0.0～20.0	V1：-1.00V V2：-10.0V Z1：4.0mA	
27	100%出力電圧／電流設定 (100%時の出力電圧／電流を設定) (ITEM 26 より大きい値を設定)	V1：-1.00～1.00 V2：-10.0～10.0 Z1：0.0～20.0	V1：1.00V V2：10.0V Z1：20.0mA	